

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 457

所管部局	農林商工部	所管課	農林整備課	担当者名	谷 裕之
事業名	地域活性化・生活対策事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	間伐材出材奨励事業			政策体系	234
会計	一般会計	科目	6.農林 - 2.林業 - 3.地域		

1. 事業の概要

間伐材の出材に対する補助

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

間伐材の出材に対する森林所有者の自己負担を軽減し、間伐意欲を促進する

②事業を実施する必要性

森林所有者の自己負担が軽減でき、間伐の促進が図られることはもとより、森林の公益的な機能である、水を蓄え、美しい川の流れを作り、災害の発生を防止し、地域住民の暮らしを守る上で必要な事業である

3. 事業費の推移

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額		千円				10,105	2,025	2,025	2,025
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円				0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円				0	0	0	0
	国・府支出金	千円				10,105	0	0	0
	地方債	千円				0	0	0	0
	一般財源	千円				0	2,025	2,025	2,025
職員等の従事人員		人/年	—	—		0.10			
人件費		千円	—	—		768			
事業費総額		千円	—	—		10,872			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。

※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

※平成21年度の平成20年度繰越(国・府支出金は、地域活性化・生活対策臨時交付金(10,105,000円)である)

4. 主な事業費の内訳

間伐出材補助金 10,105,000円

5. 事業結果の概要

間伐出材量 用材 3,800m³ パルプ材 302t

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 補助金の交付		
4月から11月分の間伐出材量に応じて奨励補助金を交付する。 用材 3,800m ³ パルプ材 302m ³	21.4~21.11	林家負担が軽減でき、間伐材の流通促進が図れた。

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

間伐を含めた森林整備を継続的に実施していくためには、引き続き林家負担の軽減措置が必要である。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

--